

令和4年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート原稿

自治体名	下北山村		
連絡先			
試験担当課	総務課		
所在地	奈良県吉野郡下北山村大字寺垣内983		
電話番号	07468-6-0001		
ホームページURL	<a href="http://www.vill.shimokitayama.nara.jp">http://www.vill.shimokitayama.nara.jp</a>		
自治体紹介			
特徴・魅力はここ！	<p>下北山村では大自然に囲まれた環境のなかで、「住みたい、住んで良かった」、「行きたい、行って良かった」と思ってもらえるような下北山村の実現を目指しています。若い世代から高齢者世代までが住みよい暮らしができるような村づくりを推進し、あらゆる分野の課題に取り組んでいます。美しい自然に囲まれて、心豊かな田舎暮らしができます。</p>		
職員数	41名（令和4年4月1日現在）		
先輩職員紹介			
採用年度	平成8年度		
下北山村の職員になった理由	<p>在学中に役場の採用試験（土木技術職の募集）があり、地元出身でもありましたが、「公共工事に携わってみたい」・「村のために働きたい！」という思いがあり応募しました。</p>		 <p style="text-align: center;">現場の様子</p> 
1日のスケジュール（例）	<p>1日のスケジュールではないですが、平常時は、工事等の積算業務や補助事業などの国への申請・事業計画等の内業を行っています。工事等を発注している時などは受注者との現場での立会確認等に出向いたりします。道路等に異常が無いパトロールを行います。 特に台風接近時や通過後、異常気象時は道路等に被害が無いかなど災害調査を行います。</p>		
仕事のやりがい	<p>地元からの要望等に対し処理（工事）を行ったとき、「良くなった！便利になった！」と言ってもらったときや、現場が事故等トラブルも無く計画通りに竣工したときです。</p>		
受験者へメッセージ	<p>最初は専門用語など難しい面も有るかと思いますが、諸先輩方が教えてくれますので安心してください。また様々な研修制度も有り技術向上も出来ますので、下北山村のために一緒に働いてみませんか？</p>		
募集概要			
求める人材・人物像	<p>「体を動かすのが好き」「人の喜ぶ顔が見たい」「自分で考えて行動できる人」一緒に村を盛り上げてくれる新メンバーを募集しています。</p>		
担当業務の具体例	<p>土木に関する専門知識を生かし、道路や土砂災害対策など社会資本の整備・維持管理、交通環境の向上、地域特性を活かしたまちづくりなどに取り組みます。</p>		
勤務時間	<p>原則として、8：30～17：15（12：00～13：00の1時間休憩）</p>		
採用ステップ	<p>○第2次試験（論文試験・個別面接） 10月下旬から12月上旬                  ▼                  ○最終合格発表 11月中旬から12月中旬                  ▼                  ○意向聴取                  ▼                  ○採用者の決定</p>		

福利・厚生（待遇）	
初任給	大学卒182,200円 短大卒163,100円 高校卒150,600円（令和4年4月1日現在） 初任給は、採用前の経歴等により加算されます。
手当	扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、期末・勤勉手当（賞与）などが条件により支給されます。
昇給	年1回
賞与	年2回（6月、12月）。令和4年度実績は年間4.45ヶ月分でした。
休日休暇	原則として土曜日、日曜日、祝日、年末年始。 その他の休暇に、年次有給休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護・看護休暇、夏季休暇、育児休業などがあります。  【出産・育児に関する休暇等の概要】 育児休業の令和3年度取得者あり。 育児休業、部分休業、子どもの看護休暇、育児時間休暇、配偶者の出産に伴う休暇、男性の育児参加のための休暇 など
その他福利	○健康管理 定期健康診断（年1回）を実施しているほか、人間ドッグ受診に対する助成制度もあります。 ○給付・貸付 病気やけが、出産、災害などに対する給付制度のほか、生活資金や住宅資金などの貸付制度も整備されています。
参考情報	
研修	村では、新たに職員となった方の研修を実施し、各課の主な仕事内容の説明や、村での生活をスタートするために必要な情報や案内があり、村の取り組みについて知識を習得します。また、奈良県市町村職員研修センターが実施する研修に参加しており、土木技術系職員研修、滞納整理実務研修、契約事務研修、文書作成力向上研修など、さまざまな分野の参加実績があります。
配属・異動・昇任	昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性などを総合的に評価して行われます。基本的な職制は以下のとおりです。 主事補>主事>主査>係長>課長補佐>主幹>課長
平均勤続年数	平均勤続年数13.6年（平均年齢39.4歳） 令和4年4月時点
有給休暇取得日数	9.7日間（令和3年度実績）
管理職の女性比率	本庁課長補佐級 25.0%（令和4年4月時点）